

X05a

## 三鷹木曾岡山データアーカイブシステム (MOKA) の開発 II

高田唯史、市川伸一、伊藤孝士（国立天文台三鷹）、浜部勝（東大天文学教育研究センター）、洞口俊博（国立科学博物館）、吉田重臣（東大木曾観測所）、吉田道利、西原英治（国立天文台岡山）

我々は、天文情報処理研究会のデータアーカイブWGとして、日本最初の可視光 CCD データのアーカイブシステムである MOKA (Mitaka Okayama Kiso Archival system) を開発してきた（平成 6 年度秋季年会予稿集参照）が、今回は今までのシステムに加えて、アーカイブされたデータを検索する時に便利な機能である、「ネームレゾルバー」と「座標コンバーター」を開発した。さらに、オンラインヘルプの実装や、配布版 MOKA セットの作成など、運用に向けての準備をほぼ整え、昨年 6 月より運用に入った。また、マルチモード装置への対応のテストケースとして OOPS (Okayama Optical Polarimetry and Spectroscopy System) のデータの取り込みを行ない、データ間のリンクの情報の管理の方法などについての試験も行った。

本年会では、我々の開発の現状と、開発によって明らかになった問題点、さらには今後の開発方針などについて報告する予定である。